



安心で快適な運転を支援する「Honda SENSING」を、 ファミリーミニバンへ。

メーカーオプション

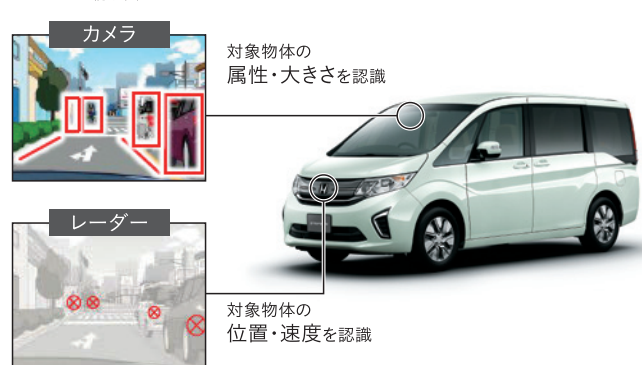
Hondaは“Safety for Everyone”をスローガンに、クルマやバイクに乗っている人だけでなく、道を使う人だれもが安心でいられる「事故に遭わない社会」の実現をめざしています。その思想のもと、リアルワールドでの実態を見据えた安全を追求し、万一の際の衝突安全から事故を未然に防ぐ予防安全、その中間に位置するプリクラッシュセーフティまで、すべての段階での安全技術を開発してきました。そして培った外界検知技術をベースに、これまで検知が難しいとされてきた歩行者まで検知対象を拡大し、安心で快適な運転を支援する「Honda SENSING」を開発。その先進の装備を、New ステップワゴンにも搭載しました。



ミリ波レーダーと単眼カメラによる、精度の高い検知能力で安全運転を支援する「Honda SENSING」。

特性の異なる2種類のセンサーで構成された「Honda SENSING」。ミリ波レーダーで対象の位置や速度を検知し、単眼カメラで対象の大きさや形状を識別。より精度の高い認識を可能にしています。周囲の状況に加えて、ドライバーの意思と車両の状態を認識し、ブレーキやステアリングなどを協調制御。速度と進路の双方において、通常走行時から緊急時のリスク回避までの運転を支援します。遠くまで対象の位置・速度の測定に強いミリ波レーダーと、対象の形や大きさの識別に強い単眼カメラ。2つを融合した高精度な検知機能でクルマの前方の状況を確認し、ブレーキやステアリングの制御技術と協調し、安心・快適な運転や事故回避を支援します。

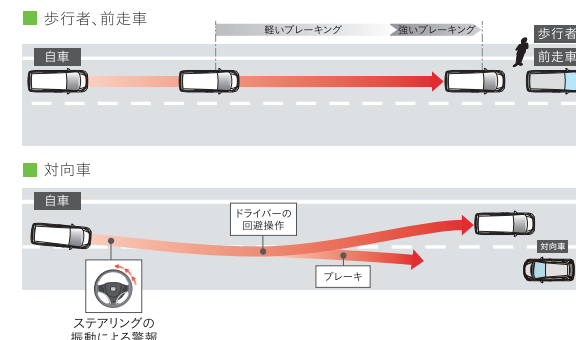
システム構成図



家族のドライブに大きな安心をもたらす「Honda SENSING」の機能。

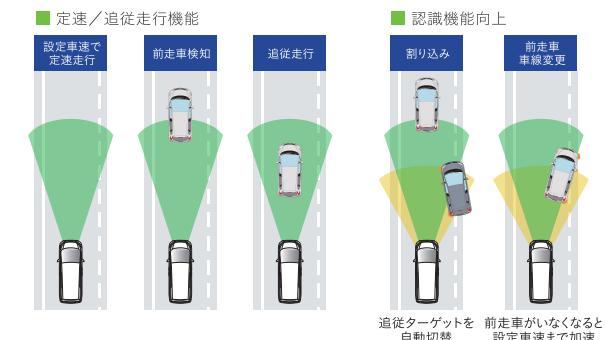
衝突軽減ブレーキ(CMBS)

車両や歩行者を検知し、衝突の危険がある場合に表示や音によって警告。緊急時には、ブレーキを作動して衝突回避・被害軽減を図ります。



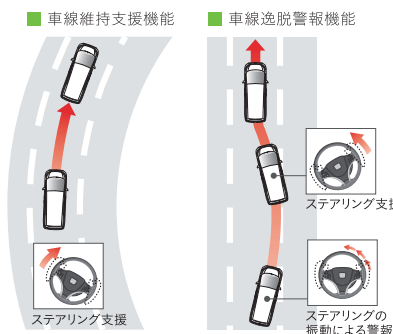
ACC(アダプティブ・クルーズ・コントロール)

アクセルペダルを踏まずに設定した車速を保つクルーズコントロールに、前走車を検知し、加減速を制御する機能を追加。高速道路などで車速と車間を適切に保ちます。



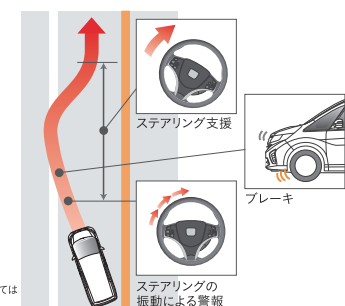
LKAS※(車線維持支援システム)

車両が車線の中央に沿って走行できるように、高速道路などでのステアリング操作を支援し、運転負荷軽減を図ります。
※ Lane Keep Assist System



路外逸脱抑制機能

車両が車線を外れそうな場合に、ステアリング振動と表示で警告し、車線内へ戻すようにステアリングを制御します。逸脱量が大きいと予測された場合は、ブレーキも併用して逸脱しないように支援します。



誤発進抑制機能

停車時や約10km/h以下で走行している時、前方に障害物があるにも関わらず、アクセルペダルを踏み込んだ場合の、急加速を抑制するとともに、音と表示で注意を促します。



先行車発進お知らせ機能

停車時に前方の車両の発進をミリ波レーダーが検知。前方の車両の発進を表示と音で知らせます。



標識認識機能

単眼カメラで道路標識を認識。メーターに表示することで、標識への注意を促し、安全運転を支援します。

